

FUKUSHI

福祉

あさくち

第17号

火の用心
消防署が高齢者宅を訪問

社協だより

社会福祉法人 浅口市社会福祉協議会

- | | | |
|--------------------------------|----------------|------------------|
| <input type="checkbox"/> 本 所 | 浅口市鴨方町鴨方73 | TEL 0865-44-7744 |
| <input type="checkbox"/> 金光支所 | 浅口市金光町占見新田751 | TEL 0865-42-7308 |
| <input type="checkbox"/> 寄島支所 | 浅口市寄島町16010 | TEL 0865-54-3317 |
| <input type="checkbox"/> 力二丸の家 | 浅口市寄島町16089-17 | TEL 0865-54-3113 |

会長年頭挨拶

社会福祉法人 浅口市社会福祉協議会 会長 山下 隆志

新年あけましておめでとうござい
ます。

皆様には、お健やかに新春をお迎
えのこととお慶び申し上げます。

昨年の6月1日に浅口市社会福祉
協議会会长に就任し、初めての新春
のご挨拶をさせていただきます。

社会福祉協議会は、国の社会福祉
法に定められ、全国の各市町村に1
つ設置されていますが、その設置

の目的は地域福祉を推進することに
あります。

そして、この地域福祉を進めるた
めには、行政、民生委員、福祉委員
などの様々な福祉関係者・機関・團
体との連携はもとより、地域住民皆
様のご理解とご協力が欠かすことの
できないものであることを改めて感
じております。市内各地で行われて
いるふれあいサロン活動、福祉委員
活動、各種ボランティア活動などの
諸活動、また、社協会費、共同募金、
歳末援護金、日赤活動などの各種募
金活動に対しましても、皆様の暖か
いご理解とご協力を賜り、紙面では
ありますが、心よりの感謝を申し上
げます。

さて、ご承知のとおり、私たちを
取り巻く環境は急速に変化し、高齢
化・核家族化は予想を上回る勢いで
進展しております。お一人暮らしの
高齢者の方への地域生活支援、認知
症高齢者の方の生活支援、障がいを
持たれている方の地域自立生活支援
など、地域における福祉課題は多様
化・増加しております。

そうした中、「新しい福祉」を考
えていくことも必要であります。社
会福祉協議会では一定のエリアを単
位として、民生委員、自治会、老人
クラブなど、各々の分野で活動して
いる方が情報交換し、連携できる
場である「地区社協」の設立を、今
後の重要な課題としております。

浅口市の財政も厳しい中、社会福
祉協議会といたしましても、皆様の
お知恵やご指導を賜りながら事業の
効率化を図り、だれもが安心して心
豊かに暮らせる地域づくりを目指し
て尽力してまいりますので、今後も
本会の諸事業にご理解とご支援を賜
りますようお願い申し上げますとと
もに、本年が皆様にとりまして幸多
き年となることを祈念いたします
て、新年のご挨拶といたします。

ご協力ありがとうございました。

**社協会費
8,370,600円**

— 12月10日現在 —

集まっております

ご協力いただいた皆様に
感謝申し上げます。

皆様からお寄せいただき
ました会費は、地域の福祉
事業充実のために活用させ
ていただきます。

受賞おめでとうございます

○岡山県民生委員児童委員協議会
長表彰
（運営功労者）
・大塚 友啓さん（鴨方）
・伊東 迪子さん（金光）
・琴屋 淑江さん（寄島）

○岡山県老人クラブ会長表彰
（運営功労者）
・原田 素郁さん（鴨方）
・斎藤 皇智之さん（寄島）
（運営協力者）
・山田 千代子さん（金光）
・森山 四三子さん（金光）
・坂本 登志子さん（寄島）

○岡山県母子寡婦福祉連合会長表彰
・岡辺 満利子さん（寄島）
（優良老人クラブ）
・江木 慎太さん（鴨方）
・香取 二三恵さん（金光）
・森原 匠一さん（鴨方）

○岡山県手をつなぐ育成会会長表彰
（優良老人クラブ）
・峰長寿会（鴨方）
・柏部寿考会（鴨方）

おいて、社会福祉事業に功績の
あった方が表彰を受けられまし
た。
○岡山県老人クラブ大会
において、優良老人クラブ及び老
人クラブ運営に功労された方が
表彰を受けられました。

10月21日岡山県老人クラブ大会
において、優良老人クラブ及び老
人クラブ運営に功労された方が
表彰を受けられました。



◆出席者◆

荒川晃行さん
(民生委員の立場で)

守屋靖さん
(コミュニティーの立場で)

武田きよみさん
(障害者施設の立場で)

山下隆志さん
(浅口市社協会長)

司会：自「紹介を兼ねて各自の活動を
なります。実際にかかわってみると
社協の業務が多岐多様にわたってい
ることに驚いています。かねてから
福祉については、ライフワークのつ
もりでいましたので、市民の方に喜
んでいただける社協になるよう頑張
りたいと思っています。

荒川・民生委員をしています。民
生委員は昨年の12月が一齊改選でし
た。浅口市全体では72人の委員がい
ますが、21人が今回新たに選任され
た方です。民生委員は身近な福祉の
相談相手として活動しています。地
域のふれあいサロンや給食サービス
のボランティアとして活躍している
委員も多くいます。

武田・金光町佐方で「あお空」とい
う知的障害者の方の施設を開設して
14年になります。70の方が居住支
援や日中活動を受けておられます。
障害者自立支援法の制定で「施設か
ら地域へ」という大きい方針が示さ
れ、8人が施設から地域に出て
生活しています。

「福祉あさくち」新春紙上座談会

少子高齢化は着実に進行し、福祉の問題は多様化高度化しています。そして地域福祉の時代と言われながらも、地域もまた高齢化をもろに受け、福祉の進展には至っています。社協だより「福祉あさくち」では、3氏と山下会長とで紙上の新春対談を企画しました。

「施設から地域へ」の時代

守屋・市の「コミュニティー推進協議会の会長をしています。金光・鴨方・

みんなで福祉を盛り上げよう 新春対談 少子高齢時代、地域力がためされる —今こそ地域の連帯で福祉の向上を—





山下 隆志会長

点が社協の重点事業です。

ター等の設備は整つても、使い方がわからぬ方もいる。周りの人の手

については遵守しなければならないと痛感しています。「いのちのバトン」

マとしては、「災害時一人も見逃さない運動」があります。災害発生時に地区内の要介護者や障害者・妊娠婦や乳児・独居高齢者などの安否確認を行うこととしています。そのためには平素からの状況把握が必要となります。市の方でも自主防災組織を推進していますが、民生委員も災害時のことは積極的に取り組みたいと思っています。

助けがなくてはエレベーターは役に立たない。施設を出てアパートでひとり暮らし始めた方もいる。地域の一員として「ミステーションの掃除や地域の清掃活動にも参加している。学校・企業・行政を含めた地域の皆さんの理解と支援をお願いした

る。プライバシーに関しては、とても敏感です。平素からの人間関係があつて信頼関係は生まれてきます。そうした意味でも平素からの訪問活動が大切だと思っています。

守屋：地域活性化のために各種団体役員の男女比率を一考したい。男中の心の役員のままでいいかと思います。男女共同参画が叫ばれて久しいが、女性に力を發揮してもらい、決定権を持つもらうことが大事だと思っている。地域の組織は従来ピラミッド型でリーダーの「命令一番」

というスタイルだったが、地域を構成する各種団体が対等に認め合い、協働しないといけないと感じています。

山下：地区社協の設立をお願いしています。現在3つの地区社協が立ち上がっています。地区社協は、地域のさまざまな団体が組織の枠を超えて福社のために連携して、「共助」を構築してゆこうといふものです。もう一つは、「いのちのバトン」です。一人暮らしの高齢の方の緊急時に備えた「医療情報伝達キット」です。近隣では笠岡で取り組んでいて、効果があつたと聞いています。この2

武田：これからは障害者も「地域」で暮らす時代。たとえばエレベー



守屋 靖さん

地域を活性化し 地域の福祉を

信頼関係があつて 福祉は成り立つ

司会：活動を通じての課題や問題点は

あります。地域の拠点である公会堂（集会所・コミュニティーセンター）のバリアフリー化の必要性を感じています。公会堂では、ふれあいサロンや老人会の寄り合いが行われるわけですが、手すりが欲しいとか、トイレを洋式にして欲しいとかいう声をよく聞きます。市の補助制度をしっかり活用していきたい。

武田：「施設から地域へ」という大号令のもと、障害者が地域で「どう暮らすのか」が大きなテーマとなっています。そのためには「住まい」「経済」「社会参加」をどうクリア一

するのかが問題だと思っています。

地区社協で新しい風を

司会：「地区社協」についてどう思う

荒川：地区社協は早急に必要だと思っています。高齢化が進んでいます。地域の器を大きくして新しい風を起こしてほしい。単独の小地区では敬老会ができないことが多い。した

くてもできない。地区社協のスケルメリットを生かせば、敬老会や主防災組織もうまくいくのではないだろうか。

守屋：本来コミュニティーの組織がしっかりとすれば、地区社協は敢えて必要ない。しかし福祉の課題が多くなつておらず、小さい地縁組織だけでは解決は困難。もう少し大きい組織になつて、効率的に取り組むことは必要だと思う。

武田：佐方ではすでに地区社協を立ち上げています。手探りの状況ではあるが、地域が元気になつてきたようにも感じる。地区社協が早期に

出来たのは、地区内の各団体に核になるリーダーがいたことがあげられる。そしてPTAなどの若い人を巻き込んだのがよかつたと思っています。

山下：地区社協は好むと好まざるとにかかわらず、必要な時期が来ていると思っている。先行地区の成功例を積み上げて、全市に広めてゆきたい。格別のお力添えをお願いします。

社協は地域に向かって「仕掛けづくり」を



荒川晃行さん

司会：最後に社協への注文があれば

荒川：民生委員と福祉委員がいいから連携したいと思う。たとえば民生委員が男性ならば、福祉委員は女性といった風な構成になつていれば、世帯の特性に応じて対応できるのではないか、と考えることがある。民生委員は児童委員でもある。社協には児童問題や子育て支援の事業にも取り組んでもらいたい。

守屋：「いのちのバトン」はいいアイディアだと思う。「いのちのバトン」の取り組みを通じて、地域の方々が福祉を自分たちの問題として考える「きっかけ」になればいいと思う。社協にはこうした「仕掛け」を作つてほしい。

武田：高齢者には地域包括支援センターが相談の窓口として一本化されて定着しつつある。しかし児童の相談機関は、子育て支援課だったり教育委員会だったりで多様である。「子育て総合支援センター」のような元化できる機関を作つてほしい。

山下：貴重な提案をいただきまして、「仕掛け」だと思う。

山下：重要な提案をいただきまして定例開催してほしい。これも一つの「仕掛け」だと思います。

守屋：貴重な提案をいただきまして、よく検討して、取り組めることがあれば事業化したいと思っています。地域の福祉力を高めるために、地域の皆様と対話を大切にしながら、社協が地域の「安全地帯」となれるよう、職員一同で頑張つてゆきたいと思っています。財源も厳しいわけですが、創意工夫をして、新しい福祉の「仕掛け作り」に取り組みたいと思います。今年も社協に対しても「指導」と「鞭撻をお願いいたしました。障害者については、地域の中に集まる場がない。障害者の「サロン」



武田きよみさん

あなたの命を守るために・・・

いのちのバトン



浅口市の取り組み・・・

○社会福祉協議会が主体となっ

て、民生委員や地区社協等の組織と連携しながら、地域に実情に合わせて実施します。

○対象者は原則として65歳以上の独居老人等で、本人が「いのち

のバトン」の設置を希望される方です。

○「緊急情報カード」に記載される情報は、

①住所・氏名・生年月日

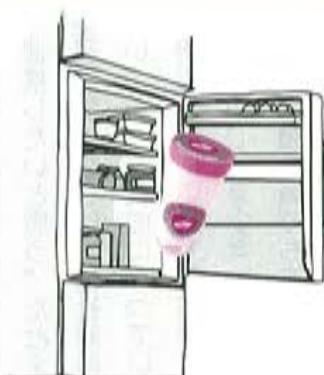
②かかりつけ病院・病名・飲んでいる薬

③連絡してほしいところ

④その他です。

なぜ、冷蔵庫？

どの家庭にもあって、見つけやすいからです。



緊急医療情報キット

「いのちのバトン」は、自宅で救急車を必要とする事態に備え、簡状の容器の中に緊急連絡先や治療中の病気や服薬等の情報を記した「緊急対応カード」を入れておき、見つけやすいうように冷蔵庫の中に保管しています。

おくものです。

病気やけがで本人に意識がなくても中の情報を見ることで、救急隊員が迅速かつ的確に救護でき、医療機関への引き継ぎや親族への連絡に大いに役に立てることができる仕組みとして、各地で取り組まれています。



● 対象者：市内に住所を有する、身体障害者手帳・療養手帳・精神障害者保健福祉手帳を持する者

● 施設：障害者自立支援法に定める施設等を利用した場合

● 交通費：JRまたは路線バスを利用した経費

● 助成額：要した交通費の3分の1。ただし月額の上限を7,000円とする。

※「わざい」とは、浅口市社協本所・支所にお聞きください。

障害者施設等の通所にかかる交通費の助成事業について



お達者さん

えんどう 遠藤 貞男さん (98歳)
きよか 清香さん (87歳)
鴨方町 (六条院・北平)

・長寿の祝い

(ご夫婦そろって今年は白寿と米寿の祝い年です)

清香さん：今年の3月に近くの料理屋さんでお祝いをしてもらいました。にぎやかで楽しかったなあ。

・若い頃は？

貞男さん：34歳くらいに戦争から引き揚げしてから、農業をずっと続けてきました。米はもちろん野菜のものもたくさん作りました。

清香さん：お父さんはそりゃあ立派な野菜を作りましたよ。近所にも配ったり、岡山や倉敷の知り合いにもあげたりして、とても喜ばれました。

私は72歳まで30年ほど保険の外交をしました。入社3年目でこの辺りの部長を任されて、大変じゃったけど頑張りました。

・趣味は？

清香さん：退職してから郵便局で押し花の展覧会を見て、あんまり綺麗だから私もやってみようと思って講習会に3年ほど通いました。それか



ら平成13・16・19年とハッピータウンで個展も開かせてもらいました。

押し花は繊細だから、そりゃあ神経を使います。もういっぺん個展をやりたいなあって思つたけど、時間がかかるし若い時みたいには出来んなあ。今でも散歩の途中で道の草や花を見ちゃあ、あれは材料にいいなとか思つたりしますけど（笑）

・夫婦円満

清香さん：私が仕事に行きょうる時分に、夜は着付け教室もしょうたんで、子供の面倒や家事を随分お父さんに手伝ってもらいました。

貞男さん：子供を風呂に入れたり、夕飯もしたなあ。

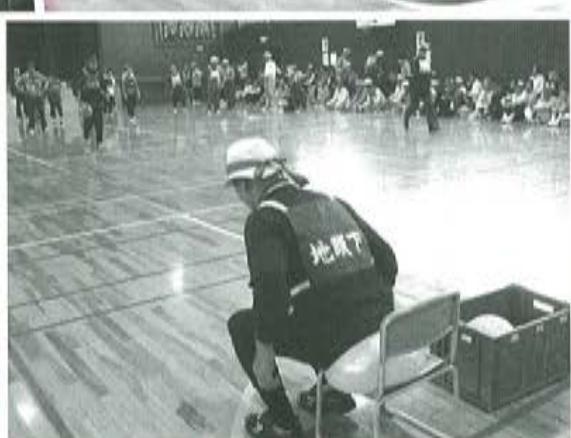
清香さん：お父さんに理解がなかったら仕事は出来んかったと思います。やらケンカはしたことありません。周りはケンカをしないのも寂しいじやろと言いますけど、ケンカはせん方がいいですよ。まあ相性もあるんじやろうけど。

元気の秘訣

貞男さん：食べ物は魚や豆腐が好きじゃなあ。

清香さん：梅干しのハチミツ漬を一人2個ずつ食べるのが日課じゃなあ。私はゆで卵も朝夕1つずつ食べます。二人ともわざわざ運動はせんけど、お父さんは95までバイクに乗ってましたよ。

カメララレポート



鴨方支部

10月28日

勤労者体育センターにて





寄島支部

10月29日

寄島海洋センターハウスにて



老人クラブ・運動会

地域福祉座談会

社会福祉協議会が目指す地域づくりについて、地域の方々のご意見やお知恵をいただきながら、より良い事業内容とするために住民の方々との「福祉座談会」を開催いたします。

地区	日時	場所
金光	八重地区	2月中旬 八重コミュニティハウス
鴨方	共愛・六愛・荒張地区	2月中旬 共愛公会堂
	生石・丁地区	2月下旬 いきがいセンター21
寄島	全域	2月中旬 サンバレア多目的室

子育て支援サポーター養成講座



少子化が進む中、子育て支援の重要性が指摘されています。家庭内の子育てから地域ぐるみの子育てへと変わってきています。地域で子育てを支える「子育て支援サポーター」の養成講座を開催します。子供が好きで、子育て支援に興味のある方の参加をお待ちしています。

日時：2月17日(木) 10時～15時30分

場所：寄島公民館

参加無料

問い合わせ申込み

浅口市社協 ☎44-7744

あなたのそばで 地域のために

民生・児童委員が 一齊改選されました

～どうぞ よろしくお願ひします～（敬称略）



政野 優子



田中二三一



岡本美知子



堤 直枝



吉川 直子



中村 啓子



清水 治美



山下 卓郎



木科 富代



小橋 洋子



安田 演宏



片山 智子



武田きよみ



笠原登志夫



久戸漸良子

金地区

会長



西牧 隆

副会長



塩田 陽子

副会長



藤野 裕子

鴨方地区

会長



柚木 達雄



清水 昌子



光枝 智子

副会長



上竹 阿坂



佐方中 小村



中西 富子



駅胡麻屋東



佐方下 山根



井上 敏江



駅胡麻屋西



清水 昌子



光枝 智子



藤野 裕子

大谷西（教徒社総合厅舍神
霧より北側）

大谷西 別所（教徒社総合
厅舍神霧より南側）

大谷東全城

山の神、三ヶ田、平地東、
平地西、森山前、森山後、
下ノ原、ドライブイン、引
堂、堀抜、荒張

2011年1月1日

副会長



道廣 恵子

副会長



山下 弘



花田 幹夫



田中 都夫



浦上 正己



清水 恵子



小野 晴信



山田 和子



石井 三男



松本 寧洋



永原 知康



瀬野 周昭



畑田 久子



大塚 友啓



岡田 治枝



平井 英明



横山 愛子



山下 淳旗男



三石 雄子



石井 節子



遠藤 久夫



藤澤 秀明



原 和久



藤原万知子

六条院住宅、生石上、生石中、
生石下、生石西側、近真、小山城、
白土、明地、丁一、丁二、丁三、
丁五、柳原、メゾン大島

頭山、駅西、定月、学校、
駅前、西ノ岡、畑、学園団地、
駅前南団地、天草団地

駅一、駅二、駅三、駅五、
駅六、駅七、駅八、
駅七東、駅八

追西、追東、赤鉢、泉團、
明徳1組、明徳2組、明徳3組、明
徳5組、明徳6組、山の下1組、山
の下2組、山の下3組、山の下4組、
山の下5組、宮迫中二、八美院東住

相部、地頭明南、地頭明栗山組、
地頭明東、地頭明中、地頭明西、
鶴ヶ巣1、鶴ヶ巣2、刈畑、
桃山台團地

北平1、北平2、北平3、
鶴ヶ巣1、鶴ヶ巣2、刈畑、
桃山台團地

大内上、大内中、大内下、
西原、和都、谷井、引野

柏部、中谷、指田、惣良

石井下、石井東、石井中、
中谷西、中谷上、仁呂、ヨリ

大立、内平、西ノ谷、有井、
入江、渡辺住宅、タカキ

寺谷上、寺谷下、高井上、
高井中、高井北、高井下、
土居上、土居下、土居西

地池の平、朝倉、池の平団、
池の平、朝倉、池の平団

西側上、西側西、宇根側、
幅、鍛冶端、三田和サ、
ントビア

吉宗、木ノ元、立石

井ノ内、奥迫下、下尾、
大下、第三大下、上名口、
中名口、下名口

宇月原東、宇月原中西、
小路、谷口

阿部山東、阿部山中、阿
部山西、阿部山北

阿知谷、日原東、日原中、
日原西

米、宇月原下、土井谷東、
土井谷西、土井谷中、土
井谷上

犬剣、宮ノ前、仁故、
仁後、佐古山の奥、光田

みどりヶ丘3、4丁目

本町、寄立上、寄立下、土
谷中、長谷上、下名口住宅、
若葉

道後屋、立町、砂場、榮西、
新榮西、中西、上ノ町、西
町上、西町下、柳通、中町、
新町、南

中山峠、中山東、中山西、
天草東、新道路、榮町、川
濱、濱

松井第一、松井第二、松
井第3、川手東、川手中、
川手西、松井住宅、川手

広畑、阿坂、益坂山田、片
山、益坂中、乍玉、鴨地、
和田、遙照

宮の脇、宮ノ谷、後谷下、
仁後、佐古山の奥、光田
建材社七

副会長



尾焼



坂本 真一

片本



大室 修子

青佐



宗田 芳次

中新聞



藤澤 雅美

三郎、寄島新聞



中濱 悅治

柴木



秋田志磨子

中安倉西



岡邊 洋子

西安倉東



道廣 金造

西安倉西



亀岡 益恵

国頭東



笠原 緑

国頭西



今城 光史

星崎



小川 眞廣

宮通 山根 福井



高藤 隆志

六条院小学校区	吉岡 貴美	主任兒童委員 高橋 勝士
中西東、中西中、中西西、みどり園地、真山戸山、水広、軽部、四条原、大組森追	中西東、みどりヶ丘1・2丁目	中西東
西安倉東	鏡	栗田 和友
西安倉西	荒川 見行	山本 武司
国頭東	江原 欣也	福元 知
国頭西	藤井美津恵	馬ヶ丘、先八本
星崎	川崎 優子	横溝 清延
東安倉東	笠原 寿	鶴方東小学校区
東安倉西	奥村 貴子	鶴方西小学校区
中安倉東	安田とよみ	主任兒童委員 主任兒童委員
中安倉西	高橋 勝士	主任兒童委員 主任兒童委員

老人クラブが
訪ねる

浅口探訪⑭「北向地蔵」

金光駅より東約200m、里見川の土手沿いに北向きに~~田~~大師様のお堂があります。間口一間、奥行き一間半の小舎ですが、東西両面には木枠のガラス戸も入り、座も張られていてなかなか立派な造りで、正面となる線路側に泉勝院の墓上影信住職(平成11年没)の手による「北面大師堂」の扁額が掲げられ、中央奥に約60cmの石仏が祠の中に安置されています。

お堂の元々の位置は、10mほど東寄りの栴檀の木の脇に位置していたようですが、昭和53年に里見川の改修工事があって、それに伴い現在の位置に移転し、同年12月には落慶法要もなされたそうです。

お堂の東隣には地元胡麻屋の人々が寄進した約1.5mのお地蔵様が2基並び、人々は「北向地蔵」と呼んで親しんでいます。

周囲の手入れは怠りなく、いつも掃き清められ、お花やお供えも絶えること

とあります。地元の方に伺えば、今日では駅胡麻屋を中心とした住民有志の方やご信者さんがご奉仕にあたっておられるとか。毎年伝統行事として旧暦の3月21日の弘法大師のご命日と盂蘭盆には手厚いお接待がなさ



れているようです。

遠方からのお参りの方も多く、いつもお線香とお灯明は絶

えることがあります。そのため堂内の祠もお大師様も黒く

煤けていて、その歴史の重みとともに一層の有り難味を感じさせてくれます。ま

た、参拝者同士の一時の社交の場とも

なつていて、お堂内から明るい声が聞こえること

もしばしばです。

もともと遙照山は古くから仏教信仰の聖地として栄え、山上に蓮巖寺(巖蓮寺とも呼ばれる)という大寺があり、周辺には多くの僧坊もあったといわれ、昔より山の下の住人達の信仰を強く集めていたようです。

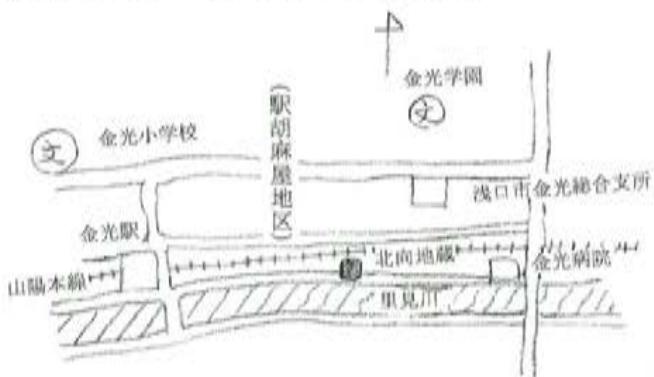
山上にある薬師堂に祀られた両面薬師像がこの蓮巖寺の「本尊である」という説により、お大師様は北に向かれていると語り継がれています。

(

落ち葉舞うお堂の前で、今朝もご奉仕とご信心

に余念ない駅胡麻屋の方をお見かけして心温まる

思いました。



みんなで食育!



トップ6つの「こしょく」

- ★孤食 … 家族と団らんすることなく、たったひとりで食べる食事スタイル。
- ★個食 … 家族がそれぞれ好みのものを食べたり、バラバラに食べたりすること。
- ★固食 … 好きなものだけをずっと食べ続けること。別名「ばっかり食い」。
- ★小食 … 食べる量を減らすことでバランスの悪くなる食事スタイル。
- ★粉食 … パンや麺類と言った粉を使った主食を好む食事。
- ★濃食 … ソースやマヨネーズなどをかけて味を濃くしないと、満足できないこと。

浅口市婦人協議会より 寄付をいただきました。

婦人会の方々が、各々の地域に呼びかけ集められた日用雑貨を浅口まつりにおいてバザー販売され、その売上的一部分を社会福祉協議会にご寄付いただきました。

また同時に、赤十字NHK海外たすけあい支援金のご寄付もいただきました。

温かいお心に対し、感謝申し上げます。



Aさんは、5年ぐらい前に妻を亡くしてひとり暮らしです。Aさんの地域では、民生委員さんを中心に「ふれあいサロン」が行われていますが、Aさんは参加していません。サロンのお世話方（ボランティア）が、何度も誘っているのですが「たいがな」「女の人ばかりで男は少なかろー」と言つては、サロンに顔を出してくられませんでした。民生委員さんは、サロンの帰りにAさん宅に立ち寄るのが習慣になっていました。サロンでしたことや出席していた人のこと話をうちに、Aさんも心を開いてくれ、気さくに話をしてくれるようになりました。

12月のサロンではしめ縄飾りを作ることになりました。そこでAさんにしめ縄の指導をお願いしてはどうかということになりました。声をかけましたところ、やはり消極的だつ

「車いす」を 寄贈いただきました。

このたび、(財)郵政福祉中国地方本部から車いすを寄贈いただきました。地域の福祉活動や児童の福祉教育に役立たせていただきます。ありがとうございました。



ふれあいサロンのエトセトラ

さるんの 昔取った杵づか



たのですが、「頼むから、しめ縄をおこして」ということで渋々、サロン会場の公会堂に来てもらいました。そこからはAさんの独壇場、手の中でワラが縄になってゆきます。若手のボランティアからしきりに褒め称えられて、Aさんも上機嫌、「サロンにもっと早く来ればよかった」と言つて皆を笑わせていました。

誰しも地域で役割があり、認められることが大切と思い知りました。

(文・つちや)



サロンでのしめ縄作り



篤志御札

(平成22年11月30日まで)
ご寄付ありがとうございました。
地域福祉事業に有意義に使用させて
いただきます。

鴻臚

- 大西谷平さん（六条院西）より
亡母 清子さんの香典返し
 - 井上寿典さん（鴨方）より
亡祖母 幸子さんの香典返し
 - 中新 隆さん（鴨方）より
亡父 桂一郎さんの香典返し
 - 龟高省三さん（六条院中）より
亡母 八重子さんの香典返し
 - 西田美佐子さん（六条院東）より
亡父 博さんの偲び草
 - 川崎芳正さん（鴨方）より
亡母 久代さんの香典返し
 - 田中眞治さん（小坂西）より
亡父 均さんの香典返し
 - 川崎富子さん（小坂西）より
亡夫 審雄さんの香典返し
 - 磯崎若子さん（鴨方）より
亡夫 誠三さんの香典返し
 - 勝田正光さん（地頭上）より
亡母 朝子さんの香典返し
 - 山下明光さん（岡山市）より
亡父 弘さんの香典返し
 - 鴨方東子供会、
西原町内会・御船会・子供会、
鴨東少年団、
鴨西子供会、
鴨西少年団、
中山子供会、
中山峠子供会より
お祭りのお花の一部
 - 竹本利徳さん（宮通）より
亡母 照代さんの香典返し
 - 道広裕二さん（東安倉）より
亡父 圭介さんの満中陰志
 - 里見享子さん（大浦）より
亡夫 慶信さんの満中陰志
 - 三宅勝子さん（国頭）より
亡母 トミエさんの香典返し
 - 井上真司さん（中安倉）より
亡父 勝司さんの香典返し
 - 大室斗勇さん（片本）より
亡父 忠哉さんの香典返し
 - 三宅晶子さん（西安倉）より
亡母 奈津江さんの香典返し
 - 大島啓吾さん（片本）より
亡妻 房子さんの香典返し
 - 田中通朗さん（中安倉）より
亡母 若子さんの満中陰志
 - 中浜一弘さん（国頭）より
亡母 やよ子さんの香典返し
 - 大室琢磨さん（三郎）より
亡母 若子さんの満中陰志
 - 秋田照美さん（福井）より
亡夫 錦夫さんの香典返し
 - 岡辺博士さん（中安倉）より
亡父 風さんの満中陰志
 - 奥田良司さん（福山市）より
亡母 妙子さんの満中陰志
 - 田中宗徳さん（柴木）より
一般寄付
 - 田辺雄一さん（早崎）より
一般寄付

私も60才以上になり少々老後の事が気になる年になりました。今回の日常生活自立支援事業の説明を興味深く読みました。今から少しずつ知識として知つておくのも大事だと思いました。

寄稿町 三宅さん



クイズの答えとともに
「福祉あさくち」の
感想をお寄せください)

福祉あさくち映画会



それぞれの生き方の中で、軒轅に立つ現代人の葛藤と再生を描く、最大の話題作!

【鴨方会場】 健康センター3階

2月26日(土) 13時30分~15時30分

【寄島会場】 ふれあい交流館サンパレア

2月27日(日) 9時30分~11時30分

【金光会場】 金光公民館

2月27日(日) 13時30分~15時30分

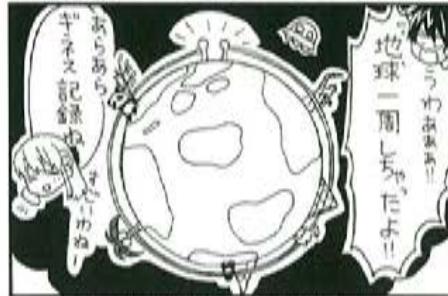
**入場
無料**

福あさ

提供:鴨方高校まんが爱好者会
画:とがる

コマ劇場

「初夢」



◆応募方法
官製ハガキに住所、氏名、若えと「福祉あさくち」の
感想を必ずお書きの上
〒719-0243 鴨方町鴨方73番地
浅口市社会福祉協議会まで
正解者の中から抽選で20名に記念品贈呈

◆締め切り
2月28日(月)
◆前回の結果
ユーベンのあき
でした。

イズ
探し出べり

今号の紙面に□で文字をかこんだ箇所
が7カ所あります。この■文字をなぞり
かえて、言葉をつぶつと下さい。

認知症徘徊に GPS探索サービスを



認知症高齢者の徘徊による居場所を探索する場合は、GPS機能を活用するのが有効といわれています。浅口市社協では、この探索サービスの経費の一部補助事業を始めました。(助成には課税等による制限があります)

探索サービスや補助内容については、浅口市社協本所・支所にお問い合わせください。

謹賀新年 本年もよろしくお願ひいたします
平成23年 元日
浅口市社会福祉協議会 役職員一同